

買う場所の比較・・・店を選ぶことは、相談相手を選ぶこと

同じ車でも、買う場所によって価格も保証も、買ったあとの付き合い方も変わります。8つの選択肢を横並びにしました。

値引きの余地は一般的な傾向です。時期・車種・在庫状況で変わります。

買う場所 一言でいうと	何が買えるか 扱うもの	保証と整備 買ったあと	値引きの 余地	向いている人	気をつけること
正規ディーラー いちばん安心	そのメーカーの新車／認定中古車	メーカー保証。整備も純正の体制で受けられる	小さい	初めての1台／長く乗る／故障で困る使い方	同じ看板でも地域ごとに別会社のことがある。条件も対応も変わる
サブディーラー 地域の販売店・整備工場	複数メーカーの新車を取り寄せて販売	保証はメーカーのもの。整備はその店で受けられることが多い	中くらい	メーカーをまたいで相談したい／地元で長く付き合いたい	点検や修理をどこで受けるかを先に確認する
認定中古車店 中古の入口として安全	メーカー系の中古車	点検済みで保証が付く。記録も見せてもらえる	小さい	初めての中古車／手間より安心を取りたい	価格は高め。在庫はそのメーカーの車に限られる
大手中古車チェーン 在庫と探しやすさ	全国の在庫から探せる中古車	独自の保証制度がある。内容は必ず書面で確認	中くらい	条件を絞って広く探したい／早く見つけたい	担当者や店舗によって差がある。第13講の10項目で見分ける
地域の中古車店 当たり外れの幅が大きい	その店が仕入れた中古車	整備工場を兼ねる店なら、買ったあとも診てもらえる	大きい	自分で見極められる／地元での評判を確かめられる	店ごとの差が大きい。書面をきちんと出すかで判断する
専門店 その車種に詳しい	特定の車種やジャンルの中古車	その車の弱点まで知っている。整備も任せられる	中くらい	車種が決まっている／輸入車や古い車を選ぶ	数が限られ、遠方になることも。通える距離か確認
個人売買・代行 責任は自分持ち	安く買える可能性のある中古車	原則として保証はない。整備先も自分で探す	大きい	知識があり、直せる当てがある人	初めての1台には勧めません。名義変更などの手続きも自分で
リース・サブスク 買わずに使う	新車や中古車を、月々払って使う	税金や車検が含まれることが多い。内容は事業者ごとに差	小さい	初期費用を抑えたい／支出を平らにしたい／数年で乗り換える	走行距離の上限、途中でやめるときの条件を必ず確認

いちばん見落とされること

中古車を買うとき、多くの人は「車」だけを見ます。でも長く効くのは「買ったあと、どこで整備するか」です。遠方から取り寄せた車を、近くで診てもらえるか。買う前に確認してください。

どの店でも共通する見分け方

説明が具体的か。書面をくれるか。持ち帰らせてくれるか。買ったあとの話を自分からするか。この4つは、店の種類に関係なく効く物差しです。

月々の金額で比べない

リースやサブスクは月額が見やすいぶん、他と比べにくくなります。第8講の年間コスト表に入れて、総額と、終わったときに何が残るかで比べてください。